

令和6年度 認定こども園の自己評価

社会福祉法人みどり福祉会 田中認定こども園

「認定こども園は、保育・教育の質の向上を図る為、保育・教育の計画の展開や保育教諭等の自己評価結果を踏まえ、当該こども園の保育・教育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。」と保育指針に明記されています。当法人では、このことに基づいて検討し、こども園（組織）としての自己評価について、評価の項目、視点、方法および評価結果の示し方等について標準的な様式として作成いたしました。

<評価について>

・A、B、C、Dの4段階評価をし、
該当する欄に○をつける。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討する
D：改善を要する

項目

◎ 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	① 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				園児の成長発達に 応じてひとりひとり を大切に丁寧な 保育ができる様、職 員皆で話し合い目 標を立てた。
	② 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	④ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育・教育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				古林先生に園訪問を してもらい、保育や環 境設定について学んだ。 こどもたちが、自分で 興味のある遊びを見 つけ、方法を考えてや ってみようとする姿が 見られるようになった。
	② 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	③ 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	④ 評価結果を基に、保育・教育の改善に努めているか。	○				
日時程	① 一日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。		○			発達に合わせた流れで 過ごし必要に応じて臨 機応変に対応した。
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。			○		園児職員共に無理なく 楽しく参加できる行 事を目指した。年長 の保護者が思い出に 残る運動会にと積極 的に参加して下さり 盛り上がった。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	④ 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分掌・体制	① 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職員もICTの使い方に慣れ、登降園管理、一斉メール書類作成等スムーズにできるようになった。
		② 職員の配置は適材・適所か。	○			
		③ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○		
	運 営	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		担任だけでなく全職員が積極的に協力し合い行事の準備などに取り組んでいた。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	① 年齢別・クラス目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○			非常勤も含め、各クラス毎にも職員会議を行い、ひとりひとりの成長に合わせた保育、教育ができるように配慮した。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○			
		③ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		④ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○			健康安全な生活に必要な習慣の情報等園だよりに載せ配布したり、園内にポスターを掲示したりして家庭への啓蒙に務めた。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○			
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為家庭への啓蒙を行っているか。	○			
	情 報 に つ い て	① 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			個人情報を大切に扱うことを職員皆で確認し合った。
② 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
施 設 ・ 設 備	① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			月2回職員が2名ずつ交替で、安全点検を行い気付いた所は、速やかに園長に連絡し対処している。防犯カメラを園の出入口等に4か所設置し、職員室から訪問者等の観察をし、対応した。	
	② 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	③ 不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				
	④ 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開	施設間交流・連携	① 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができる配慮や援助・支援を行っているか。	○				隣接している田中小と連携をとり、1年生に招待してもらい年長さんが遊びにでかけたり、遊びにきてもらったり交流した。2年生も生活科の授業で見学にきてくれた。
		② 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。	○				
		③ 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
か	家庭との連携・地域社会	① 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	自然に囲まれた環境であるので、散歩に出かけ地域の方々と交流したり、又四季の移ろいを感じとられる教育保育を心がけた。地域の方々も畑を貸して下さり芋の苗植えから収穫まで、米作りをして、おにぎり作りまでいろんな体験ができた。
		② 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		③ (乳) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		④ 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
も	子育て支援の推進	① 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				園庭開放を計画し、ポスターを作り地域に貼り参加を呼び掛けた。又伊佐市の子育て支援センターと連携し「ふれあい広場」で0歳児の親子に保育所体験をしてもらった。
		② 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情	情報の発信	① 園だより・クラス便り、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				ポスターを作り園庭開放等の情報を地域のあちこちに貼らせてもらい周知した。
		② 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
外	外部評価	① 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	保護者にアンケートを取ったり、役員会で意見を聴いたりして施設運営に反映している。
		② 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			